

福島第一 3号機使用済燃料プール内瓦礫撤去作業中における 燃料交換機操作卓の落下について

【 参 考 資 料 】
平成26年8月29日
東京電力株式会社

発生日時：平成26年8月29日 午後0時45分頃

発生場所：福島第一 3号機原子炉建屋 使用済燃料プール

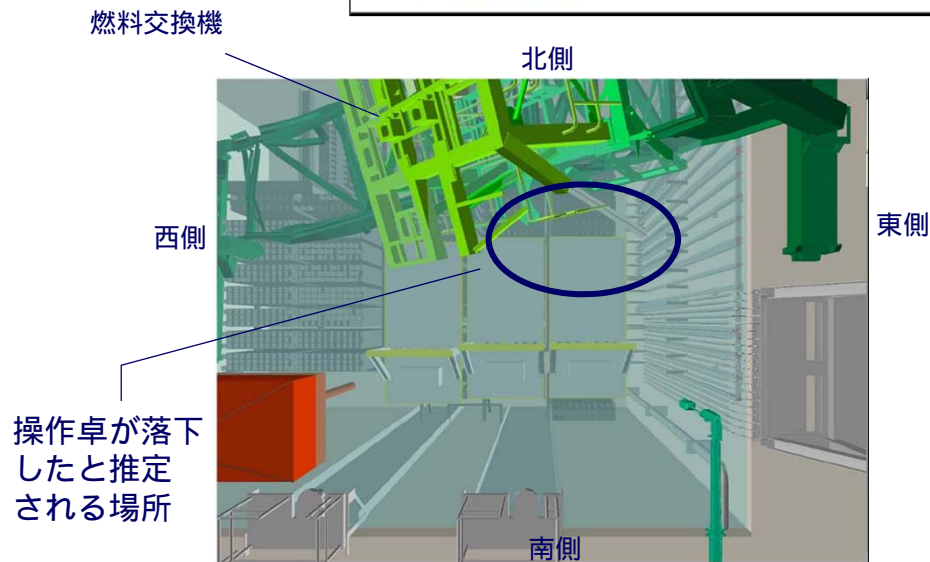
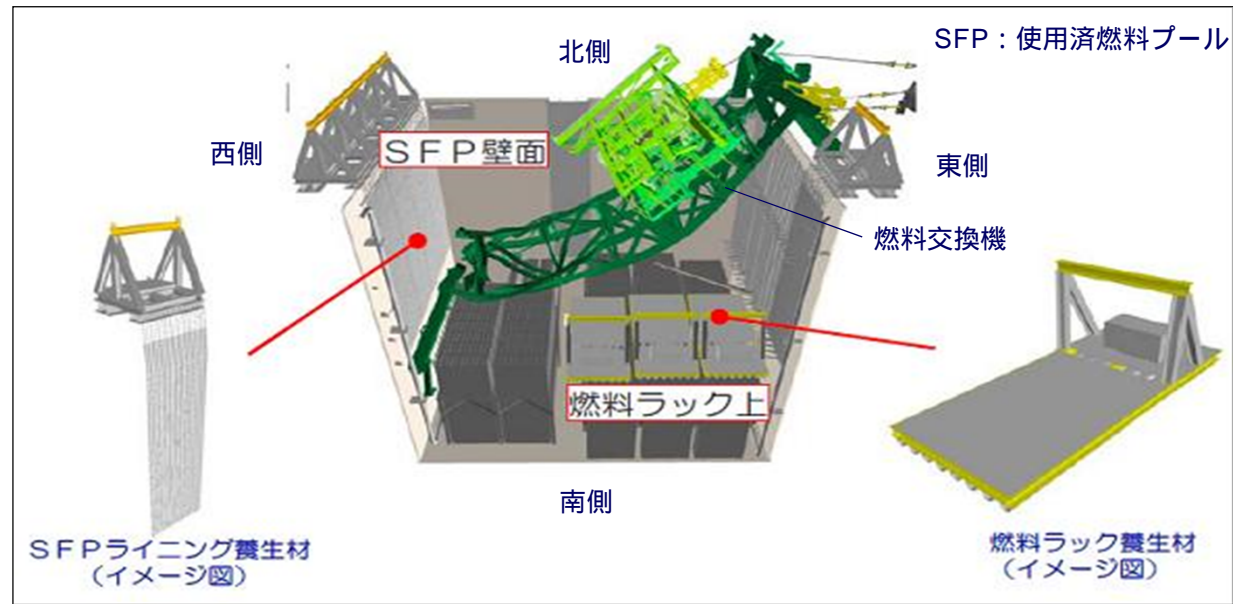
発生状況：

- ・平成26年8月29日午後0時45分頃、使用済燃料プール内の瓦礫撤去作業において、燃料交換機操作卓をクレーンにて吊り上げるため、専用治具（フォーク）にて操作卓を掴もうとしたところ、操作卓が当該プール東側中央付近に落下した。
- ・操作卓は、当該作業における影響を緩和するため、燃料ラック上部に設置していた養生材とプール内にあるがれきの間に落下した。
- ・なお、操作卓の重量は400kg程度あり、落下したがれきの下には燃料2体が存在する。

時系列：

- 午後0時45分 燃料交換機操作卓を掴もうとした際に操作卓が落下
- 午後2時37分 3号機使用済燃料プールの冷却を再開

現場状況図



南側斜め上から見たイメージ図

【写真1】使用済燃料プール内の画像

操作卓の落下状況



【写真2】使用済燃料プール上の画像



【写真3】使用済燃料プール上の画像



【写真4】使用済燃料プール上の画像

操作卓落下後の状況確認および今後の対応

操作卓落下後、関連パラメータ等に異常がないことを確認

モニタリングポスト	:	有意な変化なし
原子炉建屋オペフロ雰囲気気線量	:	有意な変化なし (3.2mSv/h)
使用済燃料プール水位	:	有意な変化なし
スキマーサージタンク水位	:	有意な変化なし
(使用済燃料プールの冷却再開後に確認)		
原子炉建屋オペフロダストモニタ	:	検出限界値未満 ($1.0 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$)

上記 ~ については、燃料ラック等に損傷等がないことが確認できるまで定期的な監視を継続

今後の予定

- ・使用済燃料プール水の放射能分析を、本日（8月29日）中に実施する。
- ・明日（8月30日）、水中カメラにて燃料ラックおよび燃料2体に損傷等がないことを確認する。

以 上